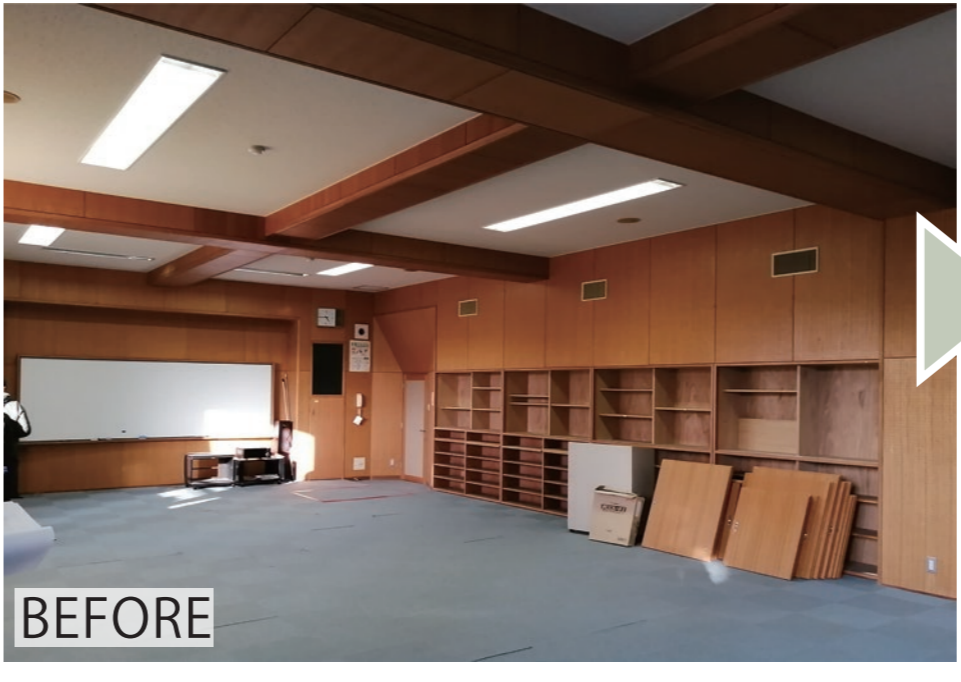


e スポーツ交流室改修プロジェクト



e スポーツ交流室内装

既存のeスポーツ交流室は木の風合いを基調とした防音効果のある部屋ならではの意匠が特徴的な空間である。本改修では、このような風合いを活かしながら緑豊かな筑北らしさをイメージした緑色でカーペットや棚、扉を仕上げ、住民の方々が親しみを持って利用できる空間を計画した。また、白の天井を黒に塗装し、eスポーツのイメージとも調和できるシャープさも併せ持つ内装とした。



■ プロジェクト概要

日本財団 みらいの福祉施設建築プロジェクト
2022年一次審査通過案
2階:eスポーツ交流室
アイソメ図

長野県筑北村に位置する旧筑北小学校の会議室をeスポーツ交流室へ内装改修したプロジェクト。eスポーツとは、大会やチームでの交流の中で競技的に楽しむビデオゲームで、年齢、性別、障がいによる差別なく楽しめる。本プロジェクトは「日本財団 みらいの福祉施設建築プロジェクト」応募案をもとに、eスポーツを活用し、学生や高齢者、障がい者、子どもたち、地域住民全ての人がまじり合い、制度の縦割りによる壁を乗り越え、地域を繋ぐ場を計画した。また、理科室の椅子など小学校らしい備品をリメイクすることで、小学校の記憶を刻みつつ、eスポーツという新たな要素を付加することを目指した。

■ 内装改修の検討

3Dモデルを活用し、天井・壁照明・カーペットの様々な素材や各要素、色彩の検討を行った。また、実測調査や現場管理の中で、間接照明のディテールやカーテン・棚板など既存材料の利活用を検討した。

3Dモデルで検討

A案
スピーカー壁面にアクセント

B案(決定案)
スピーカー、出入口、三方枠にアクセント

C案
壁状にアクセント

実測調査と現場管理

2023/03/10
関係者同行のもと実測調査

2023/05/22
現場で間接照明の取り付け方の確認

■ ベンチリメイク

理科室の木製椅子と交流室の棚板を活用して、ベンチのリメイクを行った。既存スツールは座面が低いため、棚板とクッション材で座りやすい高さに調整した。

製作過程 - Production process

- 1 演習室の棚板に転入れ
- 2 ビスで既存スツールと棚板を接着
- 3 クッション材・布の切り出し
- 4 切り出した材をタッカーで固定し完成

合計16個のベンチを製作

